



2025年04月 現在

Fujitsu Software

Systemwalker Desktop Patrol/Keeper キャンペーン V16.2.1

本商品は、クライアントパソコンのセキュリティ環境を一括して管理する製品「Systemwalker Desktop Patrol」と、情報漏洩対策を行う製品「Systemwalker Desktop Keeper」の機能を、管理対象クライアント300台限定で使用できるセット商品です。

なお、本商品は管理対象クライアント300台を超えてのご利用はできません。管理対象クライアント300台を超える場合は、通常の「Systemwalker Desktop Patrol」、「Systemwalker Desktop Keeper」をご利用ください。

- **統合管理サーバ/管理サーバ/ログアナライザサーバ**

PRIMEQUEST 4000シリーズ / PRIMEQUEST 3000/2000シリーズ / PRIMEQUEST 1000シリーズ / マルチベンダーサーバ・クライアント / PRIMERGY / FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-0 IaaS / FUJITSU Hybrid IT Service for Microsoft Azure 仮想マシン / FUJITSU Cloud Service S5 / パブリッククラウド

- **管理コンソール**

PRIMEQUEST 4000シリーズ / PRIMEQUEST 3000/2000シリーズ / PRIMEQUEST 1000シリーズ / マルチベンダーサーバ・クライアント / FMV / PRIMERGY / FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-0 IaaS / FUJITSU Hybrid IT Service for Microsoft Azure 仮想マシン / FUJITSU Cloud Service S5 / パブリッククラウド

- **中継サーバ(DS)**

PRIMEQUEST 4000シリーズ / PRIMEQUEST 3000/2000シリーズ / PRIMEQUEST 1000シリーズ / マルチベンダーサーバ・クライアント / PRIMERGY / FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-0 IaaS / FUJITSU Hybrid IT Service for Microsoft Azure 仮想マシン / FUJITSU Cloud Service S5 / パブリッククラウド

- **クライアント(CT)**

PRIMEQUEST 4000シリーズ / PRIMEQUEST 3000/2000シリーズ / PRIMEQUEST 1000シリーズ / マルチベンダーサーバ・クライアント / FMV / PRIMERGY / FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-0 IaaS / FUJITSU Hybrid IT Service for Microsoft Azure 仮想マシン / FUJITSU Cloud Service S5 / パブリッククラウド

- **管理コンソール(AC)**

マルチベンダーサーバ・クライアント / FMV

- **自動検知モジュール(ADT)**

PRIMEQUEST 4000シリーズ / PRIMEQUEST 3000/2000シリーズ / PRIMEQUEST 1000シリーズ / マルチベンダーサーバ・クライアント / FMV / PRIMERGY / FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-0 IaaS / FUJITSU Hybrid IT Service for Microsoft Azure 仮想マシン / FUJITSU Cloud Service S5 / パブリッククラウド

- **レポート出力ツール**

マルチベンダーサーバ・クライアント / FMV

- **ゲートウェイサーバ(SS/中継サーバ)**

PRIMEQUEST 4000シリーズ / PRIMEQUEST 3000/2000シリーズ / PRIMEQUEST 1000シリーズ / マルチベンダーサーバ・クライアント / PRIMERGY / FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-0 IaaS / FUJITSU Hybrid IT Service for Microsoft Azure 仮想マシン / FUJITSU Cloud Service S5 / パブリッククラウド

- **リモート操作**

PRIMEQUEST 4000シリーズ / PRIMEQUEST 3000/2000シリーズ / PRIMEQUEST 1000シリーズ / マルチベンダーサーバ・クライアント / FMV / PRIMERGY

- **統合管理サーバ/管理サーバ/ログアナライザサーバ**

Windows Server 2022(64-bit) / Windows Server 2019(64-bit) / Windows Server 2016(64-bit)

- **管理コンソール**

Windows 11(64-bit) / Windows 10(64-bit) / Windows 10 / Windows Server 2022(64-bit) / Windows Server 2019(64-bit) / Windows Server 2016(64-bit)

- **中継サーバ(DS)**

Windows Server 2022(64-bit) / Windows Server 2019(64-bit) / Windows Server 2016(64-bit)

- **クライアント(CT)**

Windows 11(64-bit) / Windows 10(64-bit) / Windows 10 / Windows Server 2022(64-bit) / Windows Server 2019(64-bit) / Windows Server 2016(64-bit)

- **管理コンソール(AC)**

Windows 11(64-bit) / Windows 10(64-bit) / Windows 10

- **自動検知モジュール(ADT)**

Windows 11(64-bit) / Windows 10(64-bit) / Windows 10 / Windows Server 2022(64-bit) / Windows Server 2019(64-bit) / Windows Server 2016(64-bit)

- **レポート出力ツール**

Windows 11(64-bit) / Windows 10(64-bit) / Windows 10

- **ゲートウェイサーバ(SS/中継サーバ)**

Windows Server 2022(64-bit) / Windows Server 2019(64-bit) / Windows Server 2016(64-bit)

- **リモート操作**

Windows 11(64-bit) / Windows 10(64-bit) / Windows 10 / Windows Server 2022(64-bit) / Windows Server 2019(64-bit) / Windows Server 2016(64-bit)

1. 機能

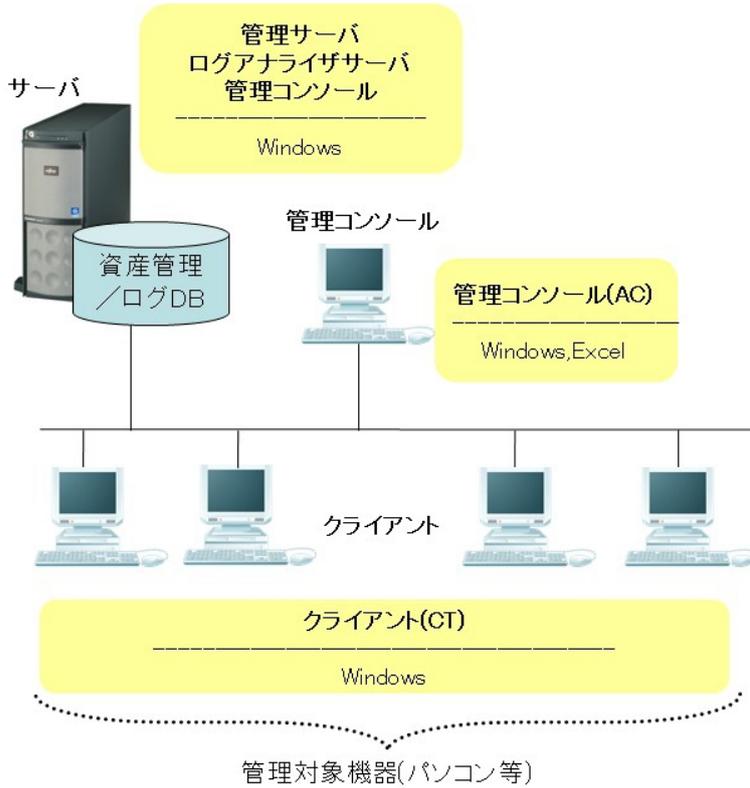
本商品は、クライアントパソコンのセキュリティ環境を一括して管理する製品「Systemwalker Desktop Patrol」と、情報漏洩対策を行う製品「Systemwalker Desktop Keeper」の機能を、管理対象クライアント300台限定で使用できるセット商品です。

なお、本商品は管理対象クライアント300台を超えてのご利用はできません。管理対象クライアント300台を超える場合は、通常の「Systemwalker Desktop Patrol」、「Systemwalker Desktop Keeper」をご利用ください。

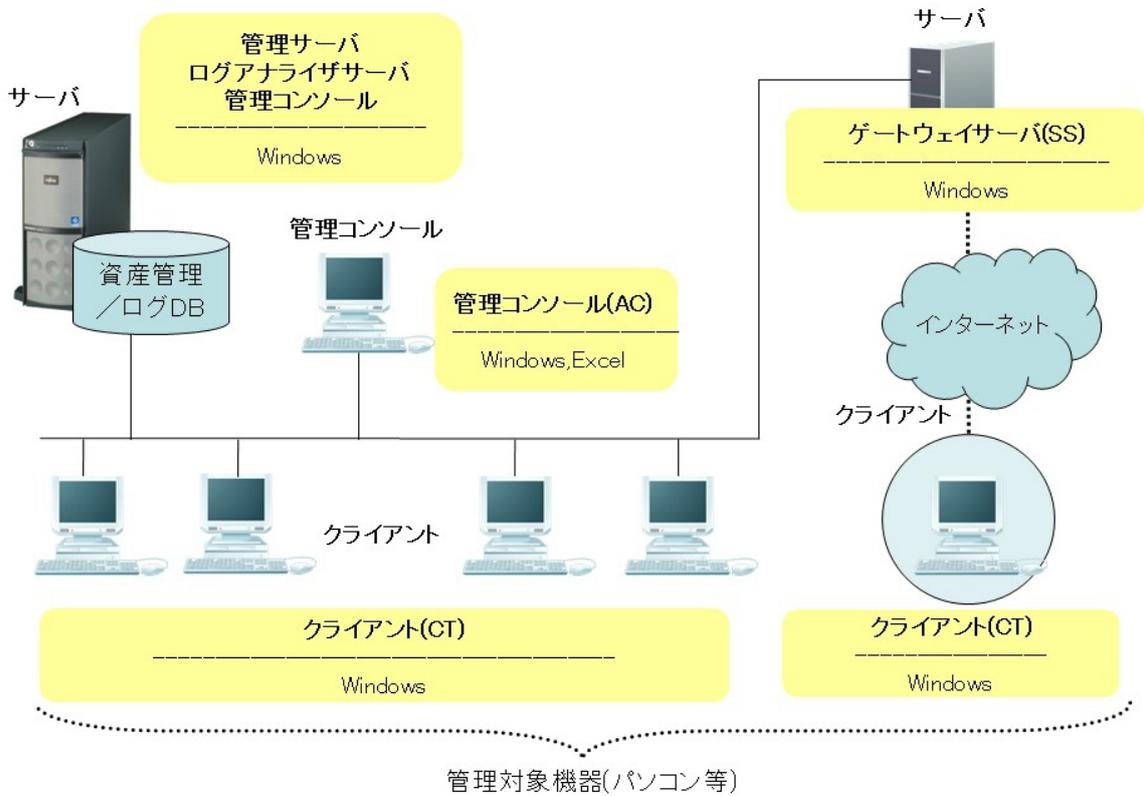
機能の詳細については、以下のソフトウェア・ガイドを参照してください。

- ・ Systemwalker Desktop Patrol V16.2.1
- ・ Systemwalker Desktop Keeper V16.2.1

PCの資産管理/ログ収集の構成例



PCの資産管理/ログ収集の構成例(CT利用環境を拡張した場合)



V16.2.0からV16.2.1の機能強化項目は、以下のとおりです。

1. 新環境対応 (Systemwalker Desktop Patrol)

以下のOSに対応しました。

- Windows 11 IoT Enterprise LTSC

以下の仮想環境に対応しました。

- VMware Horizon 8 2306/2309/2312/2406
- Citrix Virtual Apps and Desktops 2308/2311/2402 LTSR/2407

以下のソフトウェアに対応しました。

- Microsoft Office 2024
- Microsoft Excel 2024
- Microsoft Visio 2024

2. パッチ適用スケジュールの機能拡張 (Systemwalker Desktop Patrol)

ソフトウェア辞書及びWSUS適用におけるパッチ適用のポリシーで、期間（指定週、曜日と日数）を指定して月次パッチ適用スケジュールを制御する機能を提供しました。これにより、運用担当者は導入時に一度ポリシーを設定するだけで、継続的なパッチ適用運用を実現できます。

3. WSUSの更新プログラム配信における誤承認抑止機能 (Systemwalker Desktop Patrol)

WSUSによる更新プログラムの適用で、社内アプリの動作干渉等、適用に問題があるパッチの発覚に備え、問題が発生する更新プログラムのリスト（誤承認抑止リスト）をもとに、適用に問題のない更新プログラムのみを承認対象として表示する機能を提供しました。これにより、問題のある更新プログラムの誤承認を防ぎ、安全にパッチを適用することができます。

4. WSUSの更新プログラム一覧の機能拡張 (Systemwalker Desktop Patrol)

WSUSの更新プログラム一覧に「公開日」の項目を追加しました。

5. ファイルの配信機能の操作日時について (Systemwalker Desktop Patrol)

ファイルの配信に「開始」「停止」を操作した日時の表示を追加しました。

6. クイック実行形式のセキュリティパッチの配信/適用機能の対象製品を追加 (Systemwalker Desktop Patrol)

クイック実行形式のセキュリティパッチの配信/適用機能の対象製品としてMicrosoft Office 2024を追加しました。

7. 新環境対応 (Systemwalker Desktop Keeper)

以下のOSに対応しました。

- Windows 11 IoT Enterprise LTSC 2024

以下の仮想環境に対応しました。

- VMware Horizon 8 2306/2309/2312/2406
- Citrix Virtual Apps and Desktops 2308/2311/2402 LTSR/2407

以下のソフトウェアに対応しました。

- Microsoft Office 2024

8. 管理者通知機能の強化 (Systemwalker Desktop Keeper)

管理者通知の対象に以下のエラーを追加しました。

- データベースに未登録のクライアント(CT)から受信があった場合

クライアント(CT)を登録後にデータベースを再構築した場合など、当該クライアント(CT)の再登録を行うまでログの採取が行えない状況を管理者が把握しやすくなります。

9. スタンドアロン環境への対応 (Systemwalker Desktop Keeper)

管理サーバが構築できない環境向けに、機能を限定したクライアント(CT)の機能を提供しました。提供機能範囲は禁止機能(ファイル持出し禁止、デバイスの禁止)、記録機能(ファイル/フォルダ操作、デバイス構成変更の記録)、操作記録通知機能です。Windows 11を搭載する富士通機のみサポートします。

・ オンラインマニュアル

- Systemwalker Desktop Patrol V16 リリース情報
- Systemwalker Desktop Keeper V16 リリース情報
- Systemwalker Desktop Patrol V16 解説書
- Systemwalker Desktop Keeper V16 解説書
- Systemwalker Desktop Patrol V16 導入ガイド
- Systemwalker Desktop Keeper V16 導入ガイド
- Systemwalker Desktop Patrol V16 運用ガイド 管理者編
- Systemwalker Desktop Keeper V16 運用ガイド 管理者編
- Systemwalker Desktop Patrol V16 運用ガイド クライアント編
- Systemwalker Desktop Keeper V16 運用ガイド クライアント編
- Systemwalker Desktop Patrol V16 リファレンスマニュアル
- Systemwalker Desktop Keeper V16 リファレンスマニュアル
- Systemwalker Desktop Patrol トラブルシューティングガイド
- Systemwalker Desktop Keeper トラブルシューティングガイド
- Systemwalker Desktop Keeper ユーザーズガイド
- Systemwalker Live Help ユーザーズガイド
- Systemwalker Live Help Client ガイド

【メディア】

- ・ Systemwalker Desktop Patrol/Keeper メディアパック (64bit) キャンペーン V16.2.1

【サブスクリプションライセンス/サポート】

[サブスクリプションライセンス/サポート(月額払い)]

- ・ Systemwalker Desktop Patrol/Keeper サーバライセンス キャンペーン for Windows (SL&S)
- ・ Systemwalker Desktop Patrol/Keeper ゲートウェイサーバライセンス キャンペーン for Windows (SL&S)
- ・ Systemwalker Desktop Patrol/Keeper 1クライアントライセンス キャンペーン for Windows (SL&S)
- ・ Systemwalker Desktop Patrol/Keeper 10クライアントライセンス キャンペーン for Windows (SL&S)
- ・ Systemwalker Desktop Patrol/Keeper 100クライアントライセンス キャンペーン for Windows (SL&S)

[サブスクリプションライセンス/サポート(まとめ払い)]

- ・ Systemwalker Desktop Patrol/Keeper サーバライセンス キャンペーン for Windows (SL&S) 7年
- ・ Systemwalker Desktop Patrol/Keeper ゲートウェイサーバライセンス キャンペーン for Windows (SL&S) 7年
- ・ Systemwalker Desktop Patrol/Keeper 1クライアントライセンス キャンペーン for Windows (SL&S) 7年
- ・ Systemwalker Desktop Patrol/Keeper 10クライアントライセンス キャンペーン for Windows (SL&S) 7年
- ・ Systemwalker Desktop Patrol/Keeper 100クライアントライセンス キャンペーン for Windows (SL&S) 7年

1. メディアパックの種類について

本商品のメディアパックは64bit版のみです。

2. メディアパックについて

メディアパックは、媒体（DVD）のみの提供です。使用権は許諾されておりませんので、別途、ライセンスを購入する必要があります。初回購入時には、最低1本のメディアパックとサブスクリプションライセンス/サポートを同時にご購入ください。

本メディアパックの購入でバージョンアップ/レベルアップおよび、32ビット商品と64ビット商品間での切り替えをすることはできません。

バージョンアップ/レベルアップする場合は本メディアパックを購入せず、アップグレード権を行使してメディアを入手してください。

3. サーバライセンスについて

(1) 統合管理サーバ/管理サーバは、サーバ台数分、サーバライセンスを購入してください。

(2) 管理コンソール、自動検知モジュール(ADT)、レポート出力ツール、ログアナライザサーバは、インストールフリーです。

(3) リモート操作エキスパート機能は、サーバライセンス毎に、1台のコンピュータにインストールすることができます。

2台以上に適用する場合は、以下の商品を必要台数分、購入してください。

- Systemwalker Live Help Expert

(4) ゲートウェイサーバ(SS/中継サーバ)は、サーバ台数分、ゲートウェイサーバライセンスを購入してください。

4. クライアントライセンスについて

(1) クライアント(CT)は、管理対象のパソコンの台数分、クライアントライセンスを購入してください。なお、管理対象クライアントの台数は300台までとなります。

(2) Systemwalker Desktop Patrolの中継サーバ(DS)を設置する場合、必要台数分、クライアントライセンスを購入してください。サーバライセンスは不要です。

5. 購入例

以下の運用例のシステム構成において、購入対象商品と購入数は下記のようになります。

(1) パソコンの資産管理/ログ収集の構成例

管理サーバ/ログアナライザサーバ: 1台

クライアント(CT) : 200台

〔対象製品と購入数〕

- Systemwalker Desktop Patrol/Keeper メディアパック(64bit) キャンペーン V16.2.1 必要数分

- Systemwalker Desktop Patrol/Keeper サーバライセンス キャンペーン for Windows (SL&S) 1本

- Systemwalker Desktop Patrol/Keeper 100クライアントライセンス キャンペーン for Windows (SL&S) 2本

(2) パソコン+インターネット接続するパソコンの資産管理/ログ収集の構成例

管理サーバ/ログアナライザサーバ: 1台

ゲートウェイサーバ: 1台

クライアント(CT) : 100台

〔対象製品と購入数〕

- Systemwalker Desktop Patrol/Keeper メディアバック(64bit) キャンペーン V16.2.1 必要数分
- Systemwalker Desktop Patrol/Keeper サーバライセンス キャンペーン for Windows (SL&S) 1本
- Systemwalker Desktop Patrol/Keeper ゲートウェイサーバライセンス キャンペーン for Windows (SL&S) 1本
- Systemwalker Desktop Patrol/Keeper 100クライアントライセンス キャンペーン for Windows (SL&S) 1本

6. サブスクリプションライセンス/サポートでの最新プログラムの提供について

サブスクリプションライセンス/サポート契約の一環として、最新バージョン/レベルのプログラムを提供いたします。(お客様からのご要求が必要です。)

7. ダウングレード使用について

本商品には、旧バージョン製品へのダウングレード使用権はありません。

8. 海外拠点端末の管理について

本商品は海外拠点での利用対象外です。海外拠点では通常の「Systemwalker Desktop Patrol V16」、「Systemwalker Desktop Keeper V16」をご利用ください。

9. 購入時の特約事項

サブスクリプションライセンス/サポートの契約におけるライセンス使用条件の特約事項について記載します。

【V16.0.0以降】

[サーバライセンス for Windows (SL&S) に適用されるライセンス使用条件]

(1) 運用待機構成時

お客様が対象プログラムをインストールするコンピュータが、常時対象プログラムが稼働するコンピュータ(以下「運用系コンピュータ」といいます)と、運用系コンピュータが障害などの理由により使用できない場合にのみ対象プログラムが稼働するコンピュータ(以下「待機系コンピュータ」といいます)により構成されたシステムの場合は、1つのシステムを1台のコンピュータとみなします。その場合、お客様は、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書記載の第3項「サービスの内容」第(1)号、またはライセンス条件説明書の第1項「基本的なご使用方法」第(1)号により運用系コンピュータに対象プログラムをインストールして使用することに加え、待機系コンピュータに対して、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書、またはライセンス条件説明書に定めるライセンス数分、対象プログラムをインストールして使用することができます。

(2) 一部機能の使用について

対象プログラムに含まれる機能の一部である、管理コンソール、レポート出力ツール、棚卸端末用ソフトウェア、自動検知モジュール、およびログアナライザサーバーについては、お客様は、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書記載の第3項「サービスの内容」第(1)号、またはライセンス条件説明書の第1項「基本的なご使用方法」第(1)号にかかわらず、日本国内において複数のコンピュータにインストールして使用することができます。

(3) オープンソースソフトウェア等について

本製品等のうち、富士通が別途定めるオープンソースソフトウェア等(以下「OSS」という)については、サブスクリプションライセンス/サポートのサービス仕様書、またはライセンス条件説明書に加えて、ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件が適用されます。ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件にサブスクリプションライセンス/サポートのサービス仕様書、またはライセンス条件説明書と異なる定めがある場合は、ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件の定めが優先して適用されるものとします。

(4) 改造について

サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書記載の第3項「サービスの内容」第(1)号i .、またはライセンス条件説明書記載の第5項「共通事項」第(4)号を下記のとおり変更するものとします。なお本項により変更された条項以外の条項は、有効に存続するものとします。

「お客様は、対象プログラムについて、改造したり、逆アセンブル、逆コンパイルを伴うリバースエンジニアリングを行うことはできません。ただし、本製品等のうちソフトウェア説明書に特定されたプログラムについては、本製品等とともに使用するオープンソースソフトウェアに適用されるGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSEにより許される範囲に限り、改変を行えるものとします。」

[ゲートウェイサーバライセンス for Windows (SL&S)に適用されるライセンス使用条件]

(1) 運用待機構成時

お客様が対象プログラムをインストールするコンピュータが、常時対象プログラムが稼働するコンピュータ（以下「運用系コンピュータ」といいます）と、運用系コンピュータが障害などの理由により使用できない場合にのみ対象プログラムが稼働するコンピュータ（以下「待機系コンピュータ」といいます）により構成されたシステムの場合は、1つのシステムを1台のコンピュータとみなします。その場合、お客様は、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書記載の第3項「サービスの内容」第(1)号、またはライセンス条件説明書の第1項「基本的なご使用方法」第(1)号により運用系コンピュータに対象プログラムをインストールして使用することに加え、待機系コンピュータに対して、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書、またはライセンス条件説明書に定めるライセンス数分、対象プログラムをインストールして使用することができます。

(2) オープンソースソフトウェア等について

本製品等のうち、富士通が別途定めるオープンソースソフトウェア等（以下「OSS」という）については、サブスクリプションライセンス/サポートのサービス仕様書、またはライセンス条件説明書に加えて、ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件が適用されます。ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件にサブスクリプションライセンス/サポートのサービス仕様書、またはライセンス条件説明書と異なる定めがある場合は、ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件の定めが優先して適用されるものとします。

(3) 改造について

サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書記載の第3項「サービスの内容」第(1)号i .、またはライセンス条件説明書記載の第5項「共通事項」第(4)号を下記のとおり変更するものとします。なお本項により変更された条項以外の条項は、有効に存続するものとします。

「お客様は、対象プログラムについて、改造したり、逆アセンブル、逆コンパイルを伴うリバースエンジニアリングを行うことはできません。ただし、本製品等のうちソフトウェア説明書に特定されたプログラムについては、本製品等とともに使用するオープンソースソフトウェアに適用されるGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSEにより許される範囲に限り、改変を行えるものとします。」

【V16.2.1以降】

[1クライアントライセンス for Windows (SL&S) / 10クライアントライセンス for Windows (SL&S) / 100クライアントライセンス for Windows (SL&S)]

(1) オープンソースソフトウェア等について

本製品等のうち、富士通が別途定めるオープンソースソフトウェア等（以下「OSS」という）については、サブスクリプションライセンス/サポートのサービス仕様書、またはライセンス条件説明書に加えて、ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件が適用されます。ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件にサブスクリプションライセンス/サポートのサービス仕様書、またはライセンス条件説明書と異なる定めがある場合は、ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件の定めが優先して適用されるものとします。

(2) 改造について

サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書記載の第3項「サービスの内容」第(1)号i .、またはライセンス条件説明書記載の第5項「共通事項」第(4)号を下記のとおり変更するものとします。なお本項により変更された条項以外の条項は、有効に存続するものとします。

「お客様は、対象プログラムについて、改造したり、逆アセンブル、逆コンパイルを伴うリバースエンジニアリングを行うことはできません。ただし、本製品等のうちソフトウェア説明書に特定されたプログラムについては、本製品等とともに使用するオープンソースソフトウェアに適用されるGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSEにより許される範囲に限り、改変を行えるものとします。」

【V16.0.0～V16.2.0】

[1クライアントライセンス for Windows (SL&S) / 10クライアントライセンス for Windows (SL&S) / 100クライアントライセンス for Windows (SL&S)に適用されるライセンス使用条件]

特約事項の適用なし。

1. 関連ソフトについて

詳細については、以下のソフトウェアガイドを参照してください。

- ・ Systemwalker Desktop Patrol V16.2.1
- ・ Systemwalker Desktop Keeper V16.2.1

1. 動作保証周辺機器について

詳細については、以下のソフトウェアガイドを参照してください。

- Systemwalker Desktop Patrol V16.2.1
- Systemwalker Desktop Keeper V16.2.1

1. 仮想環境での運用について

(1) 対応製品

以下の製品に対応しています(注)。

- VMware vSphere 7.0/8.0
- VMware Horizon 7.13 ESB、8
2006/2012/2103/2106/2111/2203/2206/2209/2212/2303/2306/2309/2312/2406
- Citrix XenDesktop 7.15LTSR、7.6 LTSR
- Citrix Virtual Apps and Desktops 1912 LTSR、2203 LTSR、2308/2311/2402 LTSR/2407
- Microsoft Hyper-V
- KVM

(注) 本商品では、通常の「Systemwalker Desktop Keeper」とは異なり、Citrix XenApp/Citrix Virtual Appsサーバ運用時の仮想端末での操作ログを採取することはできません。

(2) 仮想環境での運用における留意事項(Systemwalker Desktop Keeper)

- USBデバイス個体識別機能は動作しません。
- 上記対応製品を仮想環境で運用する場合は、パソコン台数分のクライアントライセンスをご購入ください。

2. 対応パブリッククラウドについて

パブリッククラウドのご利用にあたっては、弊社営業/SEにお問い合わせください。

3. その他

上記以外の留意事項については、以下のソフトウェアガイドを参照してください。

- ・ Systemwalker Desktop Patrol V16.2.1
- ・ Systemwalker Desktop Keeper V16.2.1

4. 前版との差異について

(1) ディスク消去コマンド (Systemwalker Desktop Patrol)

ディスク消去コマンドがサポート対象外となります。OS標準添付などのディスク消去ツールでの削除結果によるデータ消去管理を行えるようにします。

これに伴い管理サーバ(CS)画面において以下が変更になります。

- ダウンロードメニューの[ディスク消去コマンドダウンロード]を削除します。
- ダウンロードメニューの[ディスク消去結果アップロード]画面でアップロードする情報を、ディスク消去レポートからユーザーID/PC名に変更します。
- メインメニューの[ディスク消去]でディスク消去コマンドの[消去モード]の項目が表示されなくなります。

お客様向けURL

- **ソフトウェア：富士通（Systemwalker Desktop Patrol）**
製品概要や動作環境、導入事例、価格等、製品紹介資料を幅広く提供しております。
<https://www.fujitsu.com/jp/software/systemwalker/desktop-patrol/>
- **ソフトウェア：富士通（Systemwalker Desktop Keeper）**
製品概要や動作環境、導入事例、価格等、製品紹介資料を幅広く提供しております。
<https://www.fujitsu.com/jp/software/systemwalker/desktop-keeper/>
- **ソフトウェア：富士通（ソフトウェアの一覧表（システム構成図）と各種対応状況）**
価格/型名の一覧（システム構成図）を提供しております。
<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/condition/configuration/>